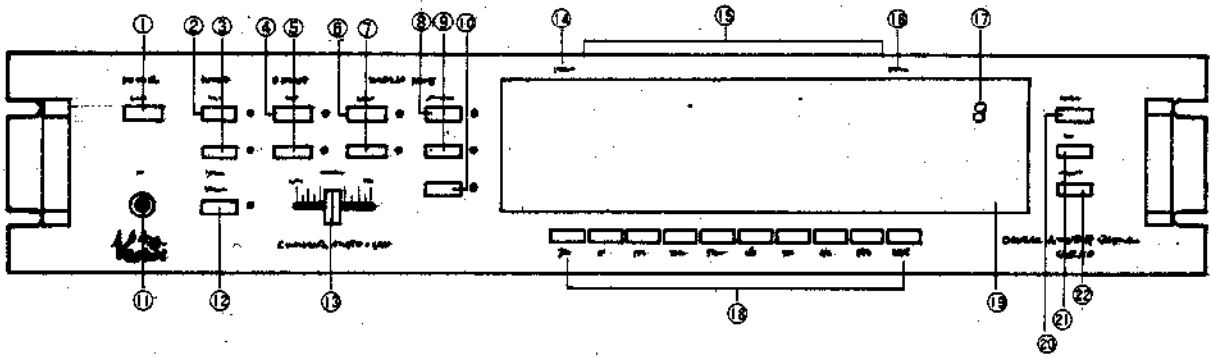


# Vesta<sup>®</sup> 小僧 Kozoh

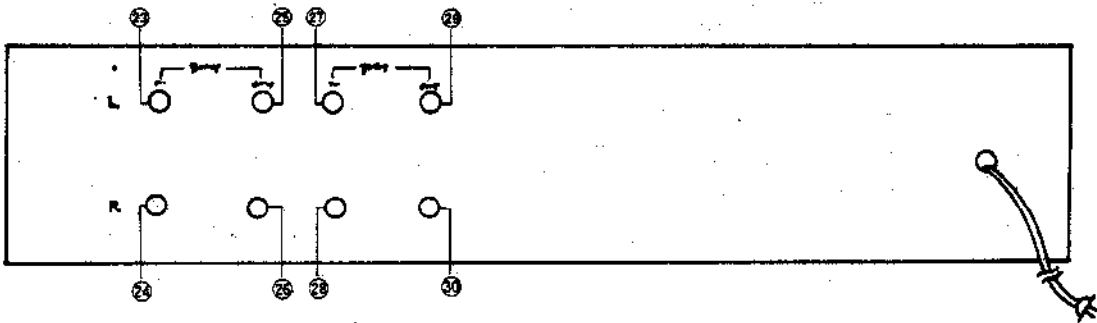
## COMPUTER CONTROLLED GRAPHIC ANALYZER-EQUALIZER GAE-110 取扱説明書

ディスプレイモードの切替により、3通りのディスプレイが選択出来ます。  
●10プログラム・メモリーのイコライザー  
●リアル・タイム・アナライザー  
●リアル・タイム・アナライザー+LRレベル

■裏パネル



■裏パネル



■各コントロールの名称と操作

- ①POWER  
ON [ON] で電源が入ります。
- ②INPUT切替スイッチ  
②を押すとライン入力となり、④を押すとマイク入力に切替ります。
- ④OUTPUT切替スイッチ  
④を押すとライン出力となります。
- ⑤PINK NOISE  
⑤を押すとピンク・ノイズ出力となります。マイクでピンク・ノイズを録音して部屋の特性に合わせてイコライジングして下さい。
- ⑥SLOW  
リアル・タイム・アナライザー (R・T・A) でディスプレイが上下しますが、⑥ではゆっくり上下します。
- ⑦FAST  
R・T・Aのディスプレイが速く上下します。
- ⑧EQUALIZER  
⑧⑨⑩はディスプレイの切替スイッチですが、⑧ではイコライザーがディスプレイされます。イコライゼーション・レンジは、+10、+8、+6、+4、+2、0、-2、-4、-6、-8、-10、-12の12ステップです。
- ⑨R・T ANALYZER  
⑨のスイッチを押すとリアル・タイム・アナライザーのディスプレイに変わります。
- ⑩R・T+A+LEVEL  
⑩のスイッチを押すとディスプレイの左右がフルレンジ・ビ

- ークレベルとなります。
- ⑪MIC  
ここへマイクフォンを接続して、ピンク・ノイズの音をひろって下さい。
- ⑫BYPASS  
このスイッチを押して [ON] の状態にするとバイパスされエフェクトはOFFされます。
- ⑬VOLUME  
⑬のR・T・A+LEVEL時にLEFTチャンネルのフルレンジ・ピークを表示します。
- ⑭DISPLAY  
各周波数を12ステップで表示します。
- ⑮R LEVEL  
⑮のR・T・A+LEVEL時にRIGHTチャンネルのフルレンジ・ピークを表示します。
- ⑯MEMORY表示  
デジタル表示によりプログラム・ナンバーを表示します。
- ⑰周波数レベル設定スイッチ  
各スイッチを押す事によりレベルが上下します。(⑧⑨参照)
- ⑱レベル上下ディスプレイ  
△の表示の時⑱の周波数スイッチを押すとレベルが上がっていき、▽の表示の時⑱の周波数スイッチを押すとレベルが下がっていき、(⑧⑨参照)
- ⑳MEMORY  
1回押すことにプログラムが変わります。メモリナンバー 9の次は0にもどります。

- ㉑WRITE  
このライト・スイッチを押しながら⑱の周波数スイッチで上下させ止めた所がメモリーされます。押しながらいとメモリーされませんので御注意下さい。
- ㉒UP/DOWN  
このスイッチにより⑱レベル上下ディスプレイの表示が選択出来ます。
- ㉓LINE IN  
LEFTチャンネルのライン入力です。RCAピンにて接続して下さい。
- ㉔LINE IN  
RIGHTチャンネルのライン入力です。
- ㉕LINE OUT  
LEFTチャンネルのライン出力です。
- ㉖LINE OUT  
RIGHTチャンネルのライン出力です。
- ㉗TAPE IN  
LEFTチャンネルのテープ入力です。
- ㉘TAPE IN  
RIGHTチャンネルのテープ入力です。
- ㉙TAPE OUT  
LEFTチャンネルのテープ出力です。
- ㉚TAPE OUT  
RIGHTチャンネルのテープ出力です。

●取扱説明書の写真等、一部本体と異なる場合がありますのであらかじめご了承下さい。